

東京経済大学大学院 経営学研究科 入学試験 (2026年度 1期入試)

課 程	修士課程
入試区分	一般入試・留学生入試
試験科目	専門科目（経営学）
出題意図	修士課程で学ぶべき経営学の専門分野（経営学）に関する学士レベルの専門的な知識を修得していること、および、それ等の知識に基づく基礎的な理解力・創造力を問う問題である。
解答例	<p>解答例を公開することは、受験生を特定の解答に誘導し 筆記内容が画一的になる恐れがあり、筆記試験が意図する知識・思考力・表現力・創造力等の把握を困難にするため、解答のポイント（採点基準）のみを公表しております。</p> <p><解答のポイント（採点基準）></p> <p>『大学院募集要覧』記載の「参考文献」を念頭に置き、主に以下の点を評価対象とする。</p> <ol style="list-style-type: none">(1) 設問の内容を把握できていること。(2) 専門分野（経営学）に関する学士レベルの専門的な知識を、上記「参考文献」の学習を通じて、修得できていること。(3) 上記「参考文献」で学習した知識と設問との関係性を明確に認識できていること。(4) 設問に対して論理的・創造的に解答できていること。(5) 上記の諸点を無理なく読み取れる文章を作成できていること。

※ 公開している入試問題等について、私的利用以外の目的で複製・転載・転用することを一切禁じます。

大学院経営学研究科・修士課程

入学選考試験問題
(1科目・2題:試験時間90分)
【10:00～11:30】

2025年10月 4日実施
東京経済大学大学院
経営学研究科

【経営学】 ※ 以下の問題1・問題2の両方とも解答しなさい

問題1については問題1の解答用紙を、問題2については問題2の解答用紙を、必ず使用のこと。

問題1 以下の問1、問2の中から、いずれか1つを選択して答えなさい。

問1 シュンペーターが、経済発展の原動力であると考えた革新（イノベーション）について、以下の（1）（2）の設問に答えなさい。

- (1) シュンペーターが主張する革新の種類を5つ答えなさい。
- (2) 企業規模が大きいことが技術革新にとって有利であるとする大企業優位論について、その理由と、問題点を述べなさい。

問2 経験効果（あるいは経験曲線効果）について、以下の（1）（2）の設問に答えなさい。

- (1) 経験効果と規模の経済性の違いを説明しなさい。
- (2) 経験効果の限界について、その理由を示しながら述べなさい。

問題2 以下の問1、問2、問3の中から、いずれか1つを選択して答えなさい。

問1 マズローの欲求階層説について、以下の（1）（2）の設問に答えなさい。

- (1) マズローの欲求階層説について概要を説明したうえで、その意義について説明しなさい。
- (2) マズローの欲求階層説の問題点を説明しなさい。

問2 H. ファヨールの管理原則論について、企業活動の分類の視点から説明しなさい。

問3 リーダーシップ研究におけるPMの概要を説明したうえで、PM理論におけるリーダーシップスタイルと生産性の関係について述べなさい。